

1 管理運営部門

(1) 会議

① 理事会

開催日	場所
平成29年 5月26日(金)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 6月19日(月)	
平成29年10月26日(木)	
平成30年 3月20日(火)	

② 評議員会

開催日	場所
平成29年 6月19日(月)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年11月 2日(木)	
平成30年 3月28日(水)	

③ 校下社会福祉協議会会長会

開催日	場所
平成29年 6月22日(木)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 8月24日(木)	
平成29年 9月 5日(火)	
平成29年10月24日(火)	
平成29年11月24日(金)	

④ 役員会

開催日	場所
平成29年 5月26日(金)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 6月19日(月)	
平成29年10月26日(木)	
平成30年 3月20日(火)	

(2) 会員制度

- ① 組織構成会員 22団体

- ② 住民会員 1, 084人
- ③ 賛助会員 7法人

(3) 規程・規則等の制定・改正

- ①定款 (改定) 平成30年1月30日認可
- ②経理規程(改定) 平成29年10月 1日より施行
- ③事務分掌規程 (改定) 平成29年12月 1日より施行
- ④会員規程 (改定) 平成29年12月 1日より施行
- ⑤給与規則 (改定) 平成29年12月 1日より施行
- ⑥常勤嘱託職員給与規則 (改定) 平成29年12月 1日より施行
- ⑦人権啓発推進委員会設置要綱 平成29年12月 1日より施行
- ⑧役員等の報酬及び費用弁償に関する規程 (制定)
平成30年 4月 1日より施行

(4) 研修会

- ①人間関係や精神的不安などの問題から居場所を無くし、不登校となる子どもが増加傾向にある現状を踏まえて、教育現場での働きかけや支援について知り、地域での居場所づくりや支援の広がりにつなげるべく、地域住民を対象とした映画上映会を実施した。

日 時	平成30年1月13日 (土)
場 所	城東区民センター ホール
内 容	映画上映会「みんなの学校」
参加人数	113名

- ②高齢化が進展し、認知症高齢者の増加も見込まれる中、「認知症になる前に備えておきたいこと」について、区民の方に身近な問題として意識していただくよう、専門家が実例を交えながら、必要性やノウハウについてを講義形式で説明。今後の生活に反映してもらえよう講演会を実施した。

日 時	平成30年1月18日 (木)
場 所	城東区民センター ホール
講演テーマ	「転ばぬ先の終活 ～心の片づけで賢く備えましょう～」

講 師	司法書士法人・行政書士法人コスモ 代表 山口 里美 氏
参加者数	260人

③療養や看取りが身近なこととなった時に、本人・家族が納得した時間を過ごすことが出来るよう、「自分らしい生き方とは?」「地域で温かく最期を支えるとは?」などについて、区内の医療・介護関係者による劇などを通して、区民の方々と一緒に考えてもらえるよう区民集会を開催した。その他、体験型として生き活きリハビリ体操の実施や、区内地域包括支援センター及び城東区認知症初期集中支援チームより、高齢者の区内の状況や新たな取組みについて、認知症の方への支援についてなどを説明・発表を行なう。

日 時	平成30年2月3日(土)
場 所	城東区民センター ホール
講演テーマ	「住みなれた街 住みなれたわが家で 最期まで」
講 師	城東区内医療・介護関係専門職 城東区地域リハビリテーション事業者連絡会 城東区内地域包括支援センター 城東区認知症初期集中支援チーム(オレンジチーム)
参加者数	240人

(5) 共同募金運動への協力

校下社会福祉協議会が窓口となり、毎年10月から12月末の期間に戸別募金・街頭募金・バッチ募金・ダイレクト募金や小・中学校で行う募金などさまざまな形で取り組まれた。集められた寄付金は、福祉施設に配分されるほか、区社協を通じて区内の団体や校下社協へ地域福祉の推進を目的とした事業や行事等に活用した。

平成29年度実績額	金14,465,204円
-----------	--------------

(6) 硬貨募金運動

この運動は昭和41年に1円玉募金として始まり、昭和51年に名称を硬貨募金運動に変更したが、平成29年度で52回目を迎え今もなお開始当時の精神は受け継がれている。校下社協が窓口となり、地域振興会の協力のもと行われており、寄付金は高齢者・障がい者・青少年福祉事業に活用した。

平成29年度実績額	金8,365,241円
-----------	-------------

(7) 善意銀行

①預託及び払出

預託件数		預託金額 (内容)
金銭預託	11件	414,813円

払出内容	払出先
高齢者月間・敬老の日記念行事 (1,564,414円)	各校下社会福祉協議会
ボランティア応援資金 (760,000円)	各ボランティアグループ20団体
福祉活動助成金等 (769,600円)	各種団体3団体
地域支援事業助成金 (512,988円)	地域6団体
一般払出 (70,000円)	城東区子育てサロン連合会、
一般払出 (135,660円)	城東童謡歌広場
緊急食料品等給付 (42,107円)	給付19件

②善意銀行運営委員会の開催

開催日	場 所
平成29年 6月 1日 (木)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 8月23日 (水)	
平成29年12月12日 (火)	

2 地域福祉推進部門

(1) 城東区地域福祉アクションプランの推進

地域ごとに異なる福祉課題の解決に向け、平成23年度に各校下ごとに発足した「校下アクションプラン・プロジェクトチーム」による活動の支援を行った。また平成28年度に作成したリーフレット「アクションプランてなあに」、や「ちいき白書」といった広報物を、平成29年度も各校下へ配布するなど、

アクションプラン活動の普及啓発にも重点を置いた。

① 校下アクションプラン・プロジェクトチーム会議

開催日	場所
平成29年 4月～随時	各校下

② 校下アクションプラン・プロジェクトチーム全体会議

開催日	場所
平成29年 7月 5日(水)	城東区民ホール

③ 校下アクションプラン・区民まつり実行委員会

開催日	場所
平成29年 7月13日(木)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 8月17日(木)	区在宅サービスセンター ゆうゆう

④ 校下アクションプラン推進委員会

開催日	場所
平成29年 8月10日(火)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成30年 2月20日(水)	区在宅サービスセンター ゆうゆう

(2) 地域福祉活動推進事業

住民が生きがいをもって安心して生活ができるよう、住民のニーズに適切なサービスを結び付けていく支援活動や、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動の推進体制を整備する活動といった地域福祉の推進を行った。

①校下社会福祉協議会

16校下社協において各地区の特性を生かし、取り組まれている「ふれあい喫茶」や「子育て支援活動」、「声かけ訪問活動」など活動支援を行った。

②地域支援調整チーム実務者会議「高齢者支援専門部会」の運営

区内の高齢者の実態把握、課題集約を行うことにより、地域福祉の推進を図ることを目的として、隔月第4金曜日に定例会を開催。特に今年度は情報交換のほか、「災害時要援護者の支援」「高齢者見守り支援」に関して検討を重ねた。

開催日	場所
平成29年 5月19日(金)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 7月21日(金)	
平成29年 9月15日(金)	
平成29年11月24日(金)	
平成30年 1月19日(金)	
平成30年 3月16日(金)	

③地域支援調整チーム実務者会議「障がい部会」への参画

区内の障がい者の実態把握、課題集約を行うことにより、地域福祉の推進を図ることを目的として開催されている部会に参画した。

開催日	場所
平成29年 4月26日(水)	城東区役所
平成29年 5月24日(水)	
平成29年 6月28日(水)	
平成29年 7月26日(水)	
平成29年 8月23日(水)	
平成29年 9月27日(水)	
平成29年10月25日(水)	
平成29年11月22日(水)	
平成29年12月20日(水)	
平成30年 1月24日(水)	
平成30年 2月28日(水)	
平成30年 3月28日(水)	

④地域支援調整チーム実務者会議「子ども部会(子育て支援連絡会)」への参画

区内の子育て支援の実態把握、課題集約を行うことにより、地域福祉の推進を図ることを目的として開催されている部会に参画した。

開催日	場所
平成29年 4月25日(火)	城東区役所
平成29年 5月16日(火)	
平成29年 6月13日(火)	
平成29年 8月30日(水)	
平成29年 9月12日(火)	

平成29年10月 7日 (土)	※10月7日：(場所：城東区民センターホール)
-----------------	-------------------------

⑤城東区災害ボランティアセンター検討会議の開催

災害発生時のボランティアコーディネーションの中核を担う災害ボランティアセンターのあり方について、関係者との検討会議を行った。

開催日	場所
平成29年 5月 1日 (月)	区在宅サービスセンター ゆうゆう ※8月24日 大阪市災害ボランティアセンター運営者研修会出席 (場所：大阪赤十字会館) ※9月9日 区防災訓練開催時、災害ボランティアセンター開設訓練を実施 (場所：城東区民センター ホール) ※12月2・3日 災害一泊体験学習会 市民フォーラムおおさか共催 (場所：城東区在宅サービスセンター)
平成29年 7月 5日 (水)	
平成29年 8月 3日 (木)	
平成29年 8月24日 (木)	
平成29年 9月 7日 (木)	
平成29年 9月 9日 (土)	
平成29年11月 7日 (火)	
平成29年 12月2・3日 (土・日)	
平成29年12月19日 (火)	
平成30年 2月15日 (木)	

(3) ソーシャルインクルージョン推進事業

「社会的弱者を社会から排除するのではなく、地域社会の中でともに助け合って生きていく」というソーシャルインクルージョンの考え方のもと、すべての住民が住み慣れた地域で、自分らしく、安心して暮らせる地域づくりを進めるために、地域の団体や企業、施設、学校等と連携を図り、平常時よりつながりを深めながら災害時に備えるとともに、地域の実情に応じた課題を解決できる新たな地域福祉システムの構築をめざすことを目的に、災害時要援護者支援事業、城東区地域福祉アクションプラン推進支援事業を実施した。

①地域福祉支援員連絡会の開催

開催日	場所
平成29年 4月12日 (水)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 5月10日 (水)	
平成29年 6月14日 (水)	
平成29年 7月12日 (水)	

平成29年 8月 9日 (水)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 9月13日 (水)	
平成29年10月11日 (水)	
平成29年11月 8日 (水)	
平成29年12月13日 (水)	
平成30年 1月10日 (水)	
平成30年 2月14日 (水)	
平成30年 3月14日 (水)	

②その他関連業務の実施

- ・地域福祉支援員活動の支援（常時）
- ・地域福祉支援員活動事務用品の調達支援
- ・地域福祉支援員活動日報・月報・年間活動報告のとりまとめ
- ・地域福祉支援員の報酬の支出、および支出にかかる税務処理等庶務業務

(4) 高齢者福祉月間運動の推進

毎年9月の高齢者福祉月間に80歳以上の方、金婚夫婦を対象に祝い品を贈呈している。（調査・配付は校下社協を通じ行なう）

平成29年度の80歳以上の方は10,693人で、区内最高齢者は108歳の女性、金婚夫婦は287組。また、高齢者訪問では民生委員協議会と共催で9月11日に、鯉江校下在住の99歳となる女性を訪問した。

(5) 福祉教育の推進

小・中学校、地域団体、ボランティアグループ等に福祉教育として、車椅子・アイマスクを使用しての実技やゲストティーチャーによる講義を行っている。平成29年度は、主に小学校に協力し、指導を行った。

開催日	学校・団体等	実人数
平成29年 7月 7日 (金)	森之宮小学校 5年生	24人
平成29年10月 5日 (木)	榎並小学校 3年生	55人
平成29年10月17日 (火)	榎並小学校 3年生	55人
平成30年 1月18日 (木)	諏訪小学校 4年生	139人
平成30年 1月26日 (金)	放出小学校 1年生	95人

(6) 子育て支援事業

子育ての不安感の軽減を図ることを目的に、「わくわくする子育て」「子育ては楽しい」をコンセプトとして区内の関係機関などと共催で「わくわく子育てフェスティバル」を開催。

「第16回わくわく子育てフェスティバル」

開催日	場所	参加者数
平成29年10月7日(土)	城東区民センター ホール	1,500人 大人 700人 子ども800人

(7) 当事者支援事業

発達障がい、不登校・ひきこもりなどの当事者、家族、支援者などが集まり、悩みや不安感の軽減を図ることを目的に、集いの機会を設けた。

①発達障がいを考える会(カラフル)

開催日	場所
平成29年 4月15日(土)	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 5月20日(土)	
平成29年 6月24日(土)	
平成29年 7月15日(土)	
平成29年 8月19日(土)	
平成29年 9月16日(土)	
平成29年10月21日(土)	
平成29年11月18日(土)	
平成29年12月16日(土)	
平成30年 1月20日(土)	
平成30年 2月17日(土)	
平成30年 3月17日(土)	

参加者数：延べ377人

②不登校・ひきこもり親の会（ほっとタイム）

開 催 日	場 所
平成29年 4月15日（土）	区在宅サービスセンター ゆうゆう
平成29年 5月20日（土）	
平成29年 6月24日（土）	
平成29年 7月15日（土）	
平成29年 8月19日（土）	
平成29年 9月16日（土）	
平成29年10月21日（土）	
平成29年11月18日（土）	
平成29年12月16日（土）	
平成30年 1月20日（土）	
平成30年 2月17日（土）	
平成30年 3月17日（土）	

参加者数：延べ70人

(8) 認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、認知症の本人やその家族を支え、誰もが暮らしやすい地域をつくっていくために、「認知症を知り、地域をつくる10ヵ年キャンペーン」の一環として、城東区社会福祉協議会でも、地域の方々を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催した。

各関係機関の連携・協働にて「キャラバンメイト連絡会」を発足し、地域における「サポーター養成講座」開催し、推進役を担っている。

	開 催 日	対 象 者	参加者数
1	平成29年 4月13日（木）	介護予防ポイント事業登録時研修	4人
2	平成29年 6月24日（土）	そんぼの家城東 職員	13人
3	平成29年 6月29日（木）	住民及び従業員（小竹クリニック）	17人
4	平成29年 6月30日（金）	菟地域 住民	17人
5	平成29年 7月20日（木）	城東区窓口郵便局局員	32人
6	平成29年 7月26日（水）	城東区住民向け 昼の部	20人

7	平成29年 7月26日(水)	城東区住民向け 夜の部	31人
8	平成29年 8月18日(金)	城東区窓口郵便局局員	38人
9	平成29年 8月24日(木)	(株)アイケア大阪 職員	11人
10	平成29年 9月 2日(土)	蒲生コーポ住宅ほか 住民	8人
11	平成29年 9月26日(火)	介護予防ポイント事業登録時研修	36人
12	平成29年 9月30日(土)	諏訪地域 住民	88人
13	平成29年10月21日(土)	菟地域及び関目東地域 住民	8人
14	平成29年11月20日(月)	鯉江東小学校 PTA会員	11人
15	平成29年11月21日(火)	菟小学校 2年生	126人
16	平成29年11月29日(水)	関目東小学校 4年生	81人
17	平成29年12月 7日(木)	城東区住民向け 昼の部	36人
18	平成29年12月 7日(木)	城東区住民向け 夜の部	18人
19	平成29年12月16日(土)	今福西第3住宅 住民	16人
20	平成30年 1月20日(土)	関目小学校 4年生	63人
21	平成30年 1月23日(火)	鯉江東地域 住民	10人
22	平成30年 1月11日(木)	野江特別養護老人ホーム城東園 職員	14人
23	平成30年 1月17日(水)		10人
24	平成30年 1月29日(月)		11人
25	平成20年 2月14日(水)	鯉江東小学校 4年生	67人
		合計 25回	786人

(9) 車椅子貸し出し事業

通院など急に車椅子が必要な場合や、一時的な使用に区民に貸し出しを行った。貸し出し期間は、1ヶ月以内。

団 体		個 人	
20団体	延べ 109台	159人	延べ159台

(11) ボランティア・市民活動センター事業

①登録者数（平成29年3月31日現在）

個人	グループ	
161人	36グループ	454人

②ボランティア（個人・グループ）連絡会

	事業名称	備考（内容等）
1	平成29年 7月22日（土）	ボランティア連絡会 参加者 延べ27人 学習会「コミュニケーション力をアップさせよう」 ボランティアガイドブック作成について ボランティア広場について 情報交換等
2	平成30年 3月10日（土）	ボランティアリーダー会議 参加者 23人 学習会「救命入門コース」 ボランティア・市民活動センターについて ボランティア保険・登録更新説明 ボランティア広場（V交流会）について ボランティアガイドブック作成について
3	平成30年 3月13日（火）	ボランティア連絡会 参加者 23人 学習会「障がいについて」 ボランティア・市民活動センターについて ボランティア保険・登録更新説明 ボランティア広場（V交流会）について

③ボランティア養成事業

	事業名称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	暮らしがもっと楽しくなるDIYセミナー（ボランティア入門講座） 全1回	平成29年4月22日（土） ・身近な小物などにオシャレな壁紙を貼り、リメイクの楽しさを発信する 参加者5人（対象：一般区民）

2	リノベーションまち歩き講座 全1回	平成29年5月27日(土) ・城東区の歴史やリノベーションされた街並みの魅力を発見してSNSで発信する 参加者18人(対象:一般区民)
3	子育て支援ボランティア講座 全8回(東成区4回、城東区4回)	平成29年9月1日(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)、10月6日(金)、13日(金)、20日(金)、27日(金) (ファミリー・サポート・センター事業提供会員講座を兼ねる) ・乳幼児期の心とからだ ・子どもの栄養と食事 ・障害のある子どもとの関わり ・乳幼児期の絵本の役割等 延べ123人(対象:一般城東・東成区民)
4	これからの「子どもの居場所」とは?講座	平成29年9月11日(月) ・「子ども食堂」の現状を知り、今後の「子どもの居場所」について考える 参加者40人(対象:一般区・市民)
5	地域活動のためのSNS講座	平成29年9月29日(金) ・SNSとは ・SNSの問題点 ・地域活動に活かす情報発信のコツ 参加者38人(対象:一般区・市民)
6	傾聴ボランティア講座 全3回	平成29年11月1日(水)、8日(水)、15日(水) 「傾聴とは」「聴き方のコツ」「傾聴を体験しよう!」 延べ86人(対象:一般区・市民)
7	健康麻雀体験講座 全2回 ※まちづくりセンターと共催	平成29年11月21日(火)、28日(火) ・飲まない、吸わない、賭けない健康麻雀を地域のコミュニケーションツールとして活用する ・地域で実施する時のリーダーの養成 延べ45人(対象:一般区・市民)

8	SNS入門講座～操作編～ 全3回 ※まちづくりセンターと共催	平成29年12月20日(水)、30年1月15日(月)、31日(水) ・SNSの特性と問題点を踏まえながら操作方法(初級)を学ぶ 「フェイスブックをやってみよう(PC)」 「Instagramに挑戦(スマホ)」 「フォローアップ：SNSの連動活用術」 延べ 30人
---	--------------------------------------	--

④活動支援事業

	事業名	内容
1	傾聴ボランティアグループ「ゆずは」	定例会への参加 (7回) 活動先の受給調整等
2	フェルトの布おもちゃづくり「くるみの会」	定例会への参加(情報提供・助言)(5回) 作品の貸出しリスト作り 作品貸出しの受付
3	子育て支援ボランティアグループ「あ・の・ね」	定例会への参加(5回) (情報提供・相談支援)
4	情報発信グループ「みちしるべ」	定例会への参加(2回) SNS入門講座の開催調整 情報紙作成の助言
5	点訳グループ てんとうむし	グループ活動への助言
6	登録ボランティア	平成30年1月18日 「車いす体験」手伝い 諏訪小学校4年 平成30年1月26日 「昔あそび」講師 放出小学校1年
7	おもちゃ図書館「トライアングル」	グループ活動への助言

⑤ボランティア・市民活動センター準備委員会及びボランティア・市民活動センター運営委員会「ちからこぶ会」

ボランティア・市民活動センターでは、ボランティアビューローの機能強化、また、従来の活動者以外の層の人達の参画やNPOなど多分野の団体と連携して、地域のニーズに合った新たな取り組みや仕組みを構築していく。

委員会メンバー：大学准教授、NPO代表、障がい者施設長、地域主任児童委員、ボランティアグループ代表、古民家再生プロジェクト代表、区役所保健福祉課長、大学講師(アドバイザー)、市社協担当者(オブザーバー)

平成29年4月14日（金）	センターのオープンイベント・除幕式について
平成29年4月28日（金）	オープンイベントのスケジュールについて
平成29年5月26日（金）	オープンイベントの最終打ち合わせ
平成29年6月17日（土）	ボランティア・市民活動センター オープンイベント
平成29年7月11日（火）	オープンイベントの振り返り
平成29年8月18日（火）	運営委員会について
平成29年9月22日（金）	区長を囲んでの座談会（久楽庵）
平成29年10月5日（木）	運営委員会事務局会
平成29年10月6日（金）	運営委員会・センターのしくみについて
平成29年11月13日（月）	運営委員会事務局会
平成29年11月24日（金）	運営委員会の役割・座談会について
平成30年1月17日（水）	運営委員会事務局会
平成30年2月 8日（木）	座談会のテーマについて
平成30年3月26日（月）	座談会「ボランティアについて」

（11）社会福祉施設連絡会の開催

開催日	主な内容
平成29年 4月27日（木）	役員会
平成29年 5月24日（水）	役員会
平成29年 6月13日（火）	総会並びに講演会 講演会テーマ①「今の保育所の状況・制度について」 講演会テーマ②「今後の城東区について」 (参加数49人)
平成29年 7月21日（金）	役員会
平成29年 9月13日（水）	役員会
平成29年10月14日（土）	城東区健康まつりへの参画（ブース出展）
平成29年11月13日（月）	施設見学会（市外施設） 高齢者関連施設 1施設（参加数18人）

平成29年11月29日(水)	施設見学会 児童関連施設 2施設 (参加数19人)
平成29年12月28日(木)	役員会
平成30年1月17日(水)	役員会
平成30年2月19日(月)	大阪市社会事業施設協議会・区社会福祉施設 連絡会「合同学習会」
平成30年2月22日(木)	役員会
平成30年2月22日(木)	研修会 テーマ①「現在の城東区の現状について」 テーマ②「財務から見たリスクマネージ メント」 (参加数49人)

(12) 実習生の受入れ

社会福祉に携わる人材の育成はもとより、区社協業務の啓発も兼ねるため、実習を希望する団体の受入れを行った。

期 間	学 校 名 等	実人数
平成29年7月3日(月)	大阪区民カレッジ	11日間 38人
平成29年8月4日(金) ～9月21日(木)	関西福祉科学大学	26日間 1人(180時間)
平成29年9月28日(木) ～11月17日(金)	佛教大学	27日間 1人(180時間)

3 広報・情報活動の促進

(1) 広報紙「城東区社協情報 ゆうゆう」の発行

区社協の情報を広く区民に周知するため、新聞折込にて4回発行した。

発 行 日	部 数	配 布 先
平成29年7月1日(77号)	各57,000部	新聞折込にて配布
平成29年10月1日(78号)		
平成30年1月4日(79号)		

(2) ホームページの充実

区社協の情報やお知らせ等をホームページでタイムリーに周知した。

ホームページアドレス <https://www.jyotan-sky.org>

(3) フェイスブックの開設

新たにボランティア・市民活動センターのフェイスブックも開設し、区社協情報等の周知に努めた。

4 地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

「要援護者の把握」「要援護者を適切に支援し孤立化防止」「地域の中の支えあいの推進」を目的に平成27年度より本事業を推進してきた。

具体的には下記の3つの機能に取り組み、地域における平時の見守り活動や災害時の避難体制を強化するため、要援護者を支援するネットワーク構築に向けて実施した。

◇機能① 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備

- ・行政と地域が保有する要援護者情報を集約
- ・見守り活動のための地域への情報提供に係る同意確認
- ・同意名簿を活用した地域での見守り など

◇機能② 孤立世帯等への専門的対応

- ・セルフネグレクトなどの支援困難事例への専門的な支援
- ・ライフライン事業者などからの通報に基づく対応 など

◇機能③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

- ・事前登録した本人情報を協力者にメール配信 など

機能①「要援護者情報の整備・管理」

ア 郵送による同意確認

新規対象者	回答数	同意件数	不同意件数
3,447 人	1,294 件	871 件	423 件

イ 訪問による同意確認

新規対象者	回答数	同意件数	不同意件数
2,399 人	726 件	399 件	327 件

機能②「孤立世帯等への専門的対応」

ア 相談件数

訪問	電話	来所	その他	合計
733 件	456 件	103 件	292 件	1,584 件

イ 相談実人員

相談実人員	男性	女性	不明
318 人	143 人	175 人	0 人

年齢（内訳）

0～17 歳	18～39 歳	40～64 歳	65～74 歳	75 歳以上	不明
0 人	6 人	17 人	64 人	214 人	17 人

属性（内訳）

要支援・要介護の高齢者	要支援・要介護以外の高齢者	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難病	その他
170 人	111 人	9 人	7 人	9 人	1 人	11 人

相談内容（内訳）

経済・生活問題	福祉サービス	保健・医療	介護	子育て	就労	生きがいづくり
619 件	274 件	165 件	8 件	10 件	2 件	58 件

虐待	家族・家庭問題	見守り訪問	ごみ屋敷	その他
0 件	94 件	402 件	156 件	435 件

機能③「認知症高齢者等の行方不明時の早期発見」

ア 協力者

登録数	介護保険制度関係団体	医療関係団体	地域関係団体	民生委員・児童委員	その他
407 件	25 件	80 件	40 件	199 人	53 件

イ 登録者 ※H30年3月末現在

登録者	男性	女性
110 人	47 人	63 人

ウ 行方不明時発生状況

配信依頼件数	発見件数
12 件	12 件

5 あんしんさぽーと事業(日常生活自立支援事業)

認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の利用に不安のある方への「福祉サービス等利用援助」を対象に福祉サービスや預貯金の出し入れ、支払い手続きの代行「金銭管理サービス」、通帳、証書類を預かる「預かりサービス」を行った。

認知症 高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	計	相談援助件数
79人	45人	43人	1人	168人	10,185件

6 生活福祉資金貸付事業

相談者(低所得者世帯、高齢者世帯、障がい者世帯、失業者世帯等)に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行った。他の部署(生活困窮者自立支援事業、城東区民児協、民生委員、福祉事務所等)とも連携を図り、相談者の必要な援助指導を行った。

相談件数は全体で平成28年度より15.5%(268件)減少し、貸付の申請は、総合支援資金は7件(-8件)、生活福祉資金は58件(+10件)、緊急小口資金は12件(-9件)であり、貸付金額は全体で589万円の増額となった。これは前年より教育支援資金が10件増加したことによるものである。大阪府では全体的に総合支援資金は減少しており、教育支援資金は増加している。

(1) 総合支援資金・生活福祉資金・緊急小口資金の相談件数

月	総合支援資金							生活福祉資金 (教育支援資金含)							緊急小口資金						
	電話(直接)	電話(自立支援)	電話(計)	窓口(直接)	窓口(自立支援)	窓口(計)	申込書配布	電話(直接)	電話(自立支援)	電話(計)	窓口(直接)	窓口(自立支援)	窓口(計)	申込書配布	電話(直接)	電話(自立支援)	電話(計)	窓口(直接)	窓口(自立支援)	窓口(計)	申込書配布
H29.04	4	3	7	10	11	21	2	50	5	55	20	1	21	2	4	3	7	4	4	8	1
H29.05	13	10	23	13	4	17	2	36	8	44	31		31	4	4	10	14	7		7	2
H29.06	4	2	6	1	4	5		37		37	34		34	3	6	2	8	8	7	15	2
H29.07		7	7	1	1	2		21	12	33	14	1	15		6	7	13	7	1	8	2
H29.08	1	3	4					20	4	24	15		15		5	3	8	5	3	8	1
H29.09	3	1	4					30	5	35	26		26	2	9	1	10	7	4	11	2
H29.10	5	5	10	3	2	5		50		50	51	2	53	6	9	5	14	7		7	1
H29.11	3	1	4	1	1	2		64	3	67	48		48	8	5	1	6	3		3	
H29.12	8	13	21	7	2	9	2	62	2	64	45		45	7	1	13	14	3	1	4	1
H30.01	6	5	11	4	2	6		31	5	36	27		27	3	5	5	10	2	2	4	
H30.02		4	4	2	1	3		72	7	79	66	1	67	13	1	4	5		1	1	
H30.03	2	2	4					99	8	107	71		71	10	9	2	11	3	1	4	
計	49	56	105	42	28	70	6	572	59	631	448	5	453	58	64	56	120	56	24	80	12
H28年度	82	83	165	60	22	82	10	613	43	656	455	11	466	48	122	83	205	87	66	153	21

※ 電話、窓口相談には、他部署との連携件数も含む

(2) 総合支援資金貸付状況

<数値は延数>

貸付資金 地区	当期貸付額		生活支援費		住宅入居費		一時生活再建費		つなぎ		期間延長	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
合計	4	1,686,000	4	1,686,000								
H28年度	11	4,521,953	8	3,870,000			1	121,953			2	530,000

受付受理 (移管、猶子含)		申込受理 (移管、猶子除)		貸付決定		申込 - 貸付	
件数:	8	件数:	7	件数:	4	件数:	3
金額:	4,270,091	金額:	3,490,091	金額:	1,686,000	金額:	1,804,091

・不承認:3件

(3) 福祉資金貸付状況

貸付資金 地区	当期貸付額		教育支援資金		生活必需品購入費		転居費		住宅補修費		その他	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
合計	56	36,788,000	42	33,484,000	11	1,520,000	1	323,000	1	1,261,000	1	200,000
H28年度	45	27,642,000	30	19,927,000	8	917,000					7	6,798,000

受付受理 (移管、猶子、変更等含)		申込受理 (移管、猶子、変更等除)		貸付決定		申込 - 貸付	
件数:	104	件数:	58	件数:	56	件数:	2
金額:	81,872,000	金額:	41,959,000	金額:	36,788,000	金額:	5,171,000

・不承認:1件、申請不可:1件

(4) 緊急小口資金貸付状況

貸付資金 地区	当期貸付額		緊急小口資金									
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
合計	11	1,099,000	11	1,099,000								
H28年度	16	1,512,000	16	1,512,000								

受付受理 (移管、猶子、変更等含)		申込受理 (移管、猶子、変更等除)		貸付決定		申込 - 貸付	
件数:	13	件数:	12	件数:	11	件数:	1
金額:	1,300,000	金額:	1,200,000	金額:	1,099,000	金額:	101,000

・不承認:1件

7 生活困窮者自立相談支援事業

さまざまな理由や事情で日常生活に生きづらさを感じている方の困りごとと一緒に考え、解決のサポートを行う相談支援を行った。

生活保護の1つ前のセーフティネットとして、就職や住宅確保、家計の相談等の事業を駆使して、安定した生活を取り戻して頂ける様、日々利用者の相談に応じ支援を行った。

(1) 相談受付件数: 361件

(2) 相談者年齢

10代	7人	50代	49人
20代	33人	60～64歳	19人
30代	49人	65歳以上	91人
40代	75人	不明	38人

(3) 相談経路

本人	187人	地域包括支援センター	4人
家族・知人	33人	区社協貸付	20人
区役所	66人	その他	51人

(4) プラン策定

○初回プラン策定件数：53件 プラン策定率：14.7%

- ・就労支援：25件、うち住居確保給付金利用者：7件
- ・家計相談支援：16件
- ・就労準備支援：0件、認定就労訓練：0件
- ・不登校支援：3件

○再プラン策定件数（延べ数）：15件

- ・就労支援：6件、うち住居確保給付金1件
- ・家計相談支援：3件
- ・就労準備支援：0件、認定就労訓練：3件
- ・不登校支援0件

(5) 評価実施ケース数：79件

- ・終結：55件
- ・再プラン策定へ：15件
- ・支援の中断（連絡がつかなくなる等）：9件

(6) 支援実績

電話相談	面談	訪問・同行支援	他機関との連絡・調整	他機関との会議
1306回	749回	432回	1195回	93回

(7) その他

- ・生活保護につないだケース：40件
- ・弁護士相談実人数：31人
- ・緊急食料支援（生活困窮事業のみ）実施回数：19回
- ・出張相談会：関西スーパー古市店 9月15日に開催（相談件数2件）
- ・区役所や自立支援協議会、地域包括支援センター、民生委員・児童委員協議会、地域若者サポートステーション、地域支援員の方々、病院、不動産仲介会社等に向け事業説明を行い、連携・協力体制の構築に努めた。

8 生活支援体制整備事業

さまざまな関係機関や団体と協力して協議体を設置し、高齢者を主とした生活支援ニーズの把握、地域資源・社会資源の把握、活動の場や担い手の発掘、サービス情報の周知等の取り組みや仕組みづくりを推進する事業として、平成29年10月から開始となった。今年度は高齢者の社会参加による介護予防や健康づくりを目的とし、関係機関・地域団体との連携を図った。また、随時関係機関・地域団体と連携し、高齢者の活躍の場づくりを検討した。

(1) 地域福祉支援員に対しての住民主体の取り組みづくりに関する研修

開催日	場所
平成30年2月14日(水)	区在宅サービスセンター ゆうゆう

(2) 第1層協議体の開催

開催日	場所
平成30年3月6日(火)	区在宅サービスセンター ゆうゆう

9 地域包括支援部門

(1) 地域包括支援センター運営事業

大阪市からの委託を受けて、保健師または、地域で活動経験のある看護師や社会福祉士、主任ケアマネジャーが協力し、高齢者が住みなれた地域でいきいきと暮らせるように、高齢者とその家族への相談支援に努めた。

介護予防事業への参加を必要とする方や、要支援状態の方に対するケアプラン作成、高齢者虐待など権利擁護を含む様々な相談、ケアマネジャーからの困難事例の相談に積極的に応じ、解決策を図るために地域や関係機関と連携し、支援体制の構築を図った。また、介護をされている家族のための介護教室等を開催した。

介護予防ケアプラン作成数	延べ7,970件	(うち、一部委託数 延べ7,030件)
自包括介護予防支援及び 予防ケアプラン作成数	940件	
総合相談件数	延べ6,307件	訪問による相談延べ1,465件 電話による相談延べ3,712件 来所による相談 延べ934件 その他による相談 延べ196件

地域ケア会議の開催	22回	
総合相談窓口連絡会議の開催	12回	
地域密着型サービス運営推進会議への参加	17回	担当圏域内のグループホームやデイの運営推進会議への参加
ネットワーク構築のための会議開催、参加	252回	<ul style="list-style-type: none"> ・包括周知・啓発のためのミニ講演会 ・訪問介護事業所連絡会 ・医師会ネットワーク会議 ・介護者家族の会(かぼちゃの会) ・健康まつり実行委員会 等
城東区地域包括支援センター運営協議会への出席	4回	保健福祉センターが開催する運営協議会への出席
介護支援専門員個別相談件数	1,157回	
居宅介護支援事業所連絡会の開催、参加	13回	
介護支援専門員への研修会の開催	10回	

①地域包括支援センター連絡会

会議回数	主な出席者	主な内容
12回	区保健福祉センター、城東区地域包括支援センター、城東・放出地域包括支援センター、城陽地域包括支援センター、葦・鯉江東地域包括支援センター、鯉江地域総合相談窓口、蒲生地域総合相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会との連絡会について ・高齢者虐待について ・健康まつりについて ・評価について ・運営協議会について ・区との連携について ・保健活動との連携について ・困難事例について

②医師会との連絡会

会議回数	主な出席者	主な内容
------	-------	------

12回	医師会、城東区地域包括支援センター、城東・放出地域包括支援センター、城陽地域包括支援センター、董・鯉江東地域包括支援センター、蒲生地域総合相談窓口、鯉江地域総合相談窓口、区保健福祉センター、在宅医療・介護連携支援相談室、認知症地域支援推進担当	認知症支援ネットワークとして開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の取り組みについて ・あんしんパスポートについて ・地域包括ケアフォーラムについて ・多職種事例検討会のまとめについて ・医師会とジョネットの交流会について ・もの忘れ相談マップの改訂版について ・認知症初期集中支援チームとの連携について ・認知症についての地域課題の検討
-----	---	---

③認知症予防プログラム

認知症の理解普及、高齢者の認知症予防と軽度認知機能障がい早期発見と対応を目的に認知症予防活動推進連絡会を開催し、平成28年度の認知症予防講演会でアンケートを募り、参加希望者に参加案内勧奨し、「認知症予防プログラム（8回コース）」を実施した。

(ア) 認知症予防活動推進連絡会

会議回数	主な出席者	主な内容
11回	城東区地域包括支援センター、城東・放出地域包括支援センター、城陽地域包括支援センター、董・鯉江東地域包括支援センター、蒲生地域総合相談窓口、鯉江地域総合相談窓口キャラバンメイト連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症予防講演会の開催について ・各包括の認知症予防プログラムの実施内容について報告、検討

(イ) 認知症及び認知症予防講演会の実施

開催日	主な出席者・人数	内容
平成29年8月5日(土)	一般住民 34人	「認知症地域学習会」 講師：矢吹 輝氏

平成29年11月11日 (木)	鯉江地域関係者、圏域内の医療機関、介護サービス事業所、見守り相談室、ランチ、包括 58人	鯉江地域包括ケアフォーラム 「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」 講師：池尻 真康氏
平成29年11月16日 (木)	一般住民、介護支援専門員、包括、ランチ、区役所 413名	テーマ「みんなの認知症予防」 講師：高田 淳氏 高林 実結樹氏
平成29年12月21日 (木)	榎並地区民生委員児童委員、オレンジチーム、包括 20人	テーマ「認知症について知ろう」講師：藤原 紗樹氏

※ 認知症サポーター養成講座（キッズを含む）3回開催 延べ138人

(ウ) 認知症予防プログラム

開催回数	主な出席者・人数	内容
8回	認知症予防に関心のある一般住民を対象 各回16人程度の参加	・講師による運動、口腔、栄養、脳トレ、音楽療法等プログラム

④ 高齢者総合相談窓口(ランチ)連絡会

開催回数	主な出席者・人数	内容
12回	蒲生地域総合相談窓口、鯉江地域総合相談窓口、城東区地域包括支援センター 各回4人	・情報交換 ・今年度活動について ・活動方針、計画について ・支援困難事例について

⑤ 高齢者虐待防止に係る周知・啓発の講演会

開催日	主な出席者・人数	会場
平成29年4月20日 (木)	榎並地域民生委員、主任児童委員、地域福祉支援員17人	榎並会館
平成29年8月25日 (金)	アドヴァンス（訪問介護事業者6人）、包括1人	OMM
平成29年10月19日 (木)	成育女性会41人、包括1人	成育北集会所

平成29年12月14日 (木)	アドヴァンス（訪問介護事業者20人）、包括1人	区在宅サービスセンター
平成30年2月21日 (水)	鯉江地区民生委員、児童委員10人、鯉江東地区民生委員、児童委員11人、地域福祉支援員2人、城東包括2人、董鯉江包括2人、鯉江ランチ1人	鯉江東憩いの家

⑥ 平成29年度城東区健康まつり

会議回数	主な出席者・人数	主な内容
1回	医師会、歯科医師会、薬剤師会、健康づくり推進協議会、食生活改善推進員協議会、区保健福祉センター、ウィング、区社会福祉協議会、城東・放出地域包括支援センター、城陽地域包括支援センター、董・鯉江東地域包括支援センター、蒲生地域総合相談窓口、鯉江地域総合相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日時・場所・準備について ・実施内容について ・開催費用について ・広報について
平成29年10月14日(土) 「健康まつり」	参加者数 864人 (一般住民、従事者等)	地域包括支援センター・ランチ(総合相談窓口)の案内、基本チェックリストの実施、体組成計による測定、車いす体験等

※ 平成29年9月16日(土) TPS健康まつり 123人 介護保険出張相談

⑦ 城東区ネットワーク会議

開催回数	主な出席者・人数	内容
11回	医師会、歯科医師会、薬剤師会、医師会訪看、野江訪看、在宅医療コーディネーター、在宅歯科コーディネーター、済生会野江病院、障がい者相談支援センターWAKUWAKU、介護支援専門員協	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定支援、区民還元 ・多職種研修会について ・区民講演会について ・認知症関連(ケアパス等)について ・各ワーキンググループか

	会、居宅介護支援事業者連絡会、リハビリテーション事業所連絡会、認知症初期集中支援チーム、区保健福祉センター、城東・放出地域包括支援センター、城陽地域包括支援センター、葦・鯉江東地域包括支援センター、城東区地域包括支援センター 各回24～28人	らの経過報告 ・平成29年度の活動実績及び平成30年度の活動方針について
--	--	---

⑧ 介護者家族の集い(城東かぼちやの会)

開催回数	主な出席者・人数	主な内容
11回	かぼちやの会会員、デイサービス事業所、見守り相談室、城東区地域包括支援センター 各回11～18人程度の参加	<ul style="list-style-type: none"> ・介護状況報告 ・家族介護支援事業の案内 ・情報提供 ・その他連絡事項

⑨ 訪問介護事業所連絡会(アドバンス)

開催回数	主な出席者・人数	主な内容
7回	アドバンス会員、城東区地域包括支援センター 各回31～47人程度の参加	<ul style="list-style-type: none"> ・年度計画について ・研修会実施 「法改正、総合事業について」 「高齢者虐待について」 「救命救急講習について」 「訪問看護師との勉強会&交流会」・情報提供等

⑩ その他

○キャラバンメイト連絡会(参加)

開催回数	主な出席者・人数	主な内容
------	----------	------

11回	キャラバンメイト、城東区包括支援センター、城東・放出包括支援センター、城陽包括支援センター、董・鯉江東包括支援センター、認知症地域支援推進員 各回10～21人程度	・各分科会（広報班、体制づくり班、フォローアップ班）に分かれての話し合い ・認知症サポーター養成講座の開催について
-----	--	--

○地域包括支援センター・総合相談窓口(ブランチ)の周知啓発及び認知症の理解・認知症予防普及啓発の講演会等

開催地域	回数	延べ人数
聖賢地域	9回	217人
鯉江地域	18回	405人
榎並地域	20回	475人
成育地域	15回	519人
城東区保健福祉センター	1回	36人

○ふれあい喫茶等出張相談会

開催地域	回数	延べ人数
聖賢地域	3回	8人
鯉江地域	23回	660人
榎並地域	11回	295人
成育地域	13回	300人

○医療・介護・福祉の連携のための研修会

開催日	主な出席者・人数	内容
平成29年11月18日 (土)	医療・介護・福祉関係従事者等 147人	在宅医療・介護連携推進事業多職種研修会 ・意思決定支援総論説明 ・事例検討：グループワーク
平成29年12月15日 (金)	医療・介護・福祉関係従事者・地域関係者等 60人	多職種連携学習会「発達障がい～当事者からのメッセージ～」 講師：元村 祐子氏

平成30年 2月 3日 (土)	介護・福祉関係従事者、地域関係者 240人	テーマ「高齢になっても安心して暮らし続けるために」 ・活き活きリハビリ体操 ・寸劇「住みなれた街、住みなれたわが家で 最期まで」
--------------------	--------------------------	--

○遺言と成年後見講演会

開催日	主な出席者・人数	内 容
平成29年12月9日(土)	一般住民、リーガルサポート(司法書士)、城東区地域包括支援センター 56人	第1部「相続・遺言について」 講師：宇治田 啓治氏 第2部「成年後見制度について」 演劇：「劇団中央B」

○鯉江地域包括ケアフォーラムの開催

開催日	主な出席者・人数	内容
平成29年11月11日(土)	成育地区民生委員・児童委員、老人会、地域福祉支援員、医師会、看護師、介護支援専門員、鯉江地域総合相談窓口、蒲生地域総合相談窓口、見守り相談室、認知症初期集中支援チーム、区社協、城東区地域包括支援センター 58人	・講演「地域包括ケアシステムについて」 講師：池尻 真康氏 ・城東区地域包括より鯉江地域助け合いあんしんマップなどの取り組み紹介 ・鯉江ランチより事例紹介 ・グループワーク「地域で支えあうために～私たちのできること、望むこと」

(2) 家族介護支援教室

介護を要する高齢者を在宅で介護している家族及び地域住民に対し、高齢者の食事に関する知識の習得、介護負担の軽減、心身のリフレッシュを図るために講演会・交流会、城東区もの忘れ相談マップ（改訂版）の配布を行った。

○講演会・交流会の開催

開催回数	主な参加者・人数	内 容
平成29年7月25日(火)	一般住民 56人	第1部：テーマ「正しい薬の知識・理解について」 講師：森田 郁子氏（薬剤師）

		第2部：ミニコンサート（ピアノ演奏、合唱）あのを姉妹
平成30年2月20日(火)	一般住民 62人	第1部：テーマ「笑い×介護」 講師：石田 竜生氏（作業療法士） 第2部：ミニコンサート 歌手：仁井 美弥子氏

10 認知症初期集中支援推進事業

適切な医療や介護サービス等に結びついていない城東区内在住の認知症または認知症の疑いのある方を対象に、専門医と医療・介護職の専門職で構成するチームがご本人や家族、民生委員、関係機関などから相談を受け、家庭訪問を行い、認知症に関する総合アセスメントを行った。そして、チーム員会議を開催し、一人ひとりに合った支援の方向性を検討し、ご本人やご家族の自立した生活の支援を行った。

(1) 訪問支援対象者人数

男	女	合計
39人	82人	121人

(2) 支援状況

支援終了者	継続支援中	合計
81人	40人	121人

(3) 対象者世帯類型別

独居	夫婦のみ	未婚の子と同居	配偶者と同居	その他	合計
50人	32人	18人	13人	8人	121人

(4) 相談経路

家族	39人
地域包括支援センター (城東区、城東・放出、城陽、葦・鯉江東)	36人
ランチ	1人
城東区社会福祉協議会事業 (見守り相談室、介護予防事業、生活困窮者自立相談支援事業、あんしんさぽーと事業)	18人

本人	8人
区役所	6人
地域（町会関係、近隣住民、民生委員）	3人
医療機関	3人
サービス事業所	1人
家主	1人
銀行	1人
薬局	1人
その他	3人
合計	121人

(5) 介入時、介入後の医療・介護サービス利用状況

	医療・介護サービス利用	医療のみ	介護サービスのみ	医療・介護サービス両方なし	確認できず	支援中	合計
介入時	0人	81人	0人	40人	0人	0人	121人
介入後	56人	23人	0人	2人	0人	40人	121人

(6) 訪問

平成28年度 継続支援中対象者（36人）	延べ 125回
平成29年度 支援対象者（121人）	延べ 889回
合計	延べ 1,014回

(7) チーム員会議

回数	合計 17回
ケース	延べ 355ケース
所要時間	延べ 1,590分（平均93,5分）

(8) 広報・普及啓発活動

地域で潜在している対象者の把握と、出来る限り早期の段階でチームにつなげることができるように、関係機関に事業への協力依頼やちらしの配架、高齢者や地域住民の集まる場所等に出向きチームの役割や機能について周知、広報活動を行った。

城東区社協だより掲載（57,000部）	4回
城東区広報誌（ふれあいJOTO）	1回
城東区社会福祉協議会ホームページ	常時
<p>ちらし配架</p> <p>（城東区・区役所、保健福祉センター、図書館、区民センター、老人センター、スポーツセンター、子育てプラザ、地域包括支援センター4か所、老人憩の家16か所、クレオ大阪東、医師会館、医師会会員170か所、歯科医師会会員100か所、薬剤師会会員70か所）</p>	常時
<p>関係機関連絡会・会議の出席</p> <p>（城東区ネットワーク会議、認知症支援ネットワーク会議、区認知症ネットワーク会議、キャラバンメイト連絡会、地域福祉支援員連絡会）</p>	定例会議
<p>関係機関連絡会・会議・交流会の参加</p> <p>キャラバンメイト全体会議、アクションプランプロジェクトチーム全体会議、民生委員・児童委員協議会理事会、民生委員定例会、居宅支援事業者連絡会、食事サービス運営委員会、介護支援専門員連絡会、地域夏祭り）</p>	15回
ふれあい喫茶、高齢者食事サービス、百歳体操、元気体操	12回
介護予防教室、認知症予防地域活動、地域活動	26回
認知症カフェ、コミュニティカフェ	27回
掲示板（店舗・金融機関・商店街・地下鉄駅構内）	9か所
自治会説明会	1回
認知症サポーター養成講座	7回
地域フォーラム・地域医療講座・勉強会・研修	7回
講演会・映画上演会・健康まつり・区民集会	参加者1,500 人にちらし配布
自治会サロン共催	9回

地域相談会・相談カフェ	14回
テレビ番組取材（NHK、関西テレビ）	2回
徘徊模擬訓練	2回

（９）認知症地域支援推進員活動状況

若年性認知症支援	6人
若年性認知症相談 実人数	36人
若年性認知症相談 延べ件数	122件
認知症の支援困難症例の主たる支援機関からの相談	23人
認知症カフェの側面的支援（城東区認知症カフェ7件）	53件
他の地域包括支援センターや、区内の事業所・施設等への、認知症対応力向上のための支援	9件

11 介護保険事業

（１）介護予防教室事業

65歳以上の介護保険の第一号被保険者及びその支援に関わる方
閉じこもりがちな高齢者の介護予防に資する通いの場を確保し健康運動指導士
や管理栄養士、歯科衛生士などの専門家の指導を受け介護教室予防事業を行った。

○介護予防教室事業の内容及び参加者延べ人数

運動器の機能向上事業	週1回3ヶ月、15クール 全210回	1,196人
栄養改善事業	月1回3ヶ月、15クール全45回	209人
口腔機能向上事業	月1回3ヶ月、15クール全45回	214人
介護予防教室事業	23か所 全266回	4,133人

（２）通所介護事業（デイサービス事業）

介護保険において要支援・要介護と認定された高齢者を対象として、通所による入浴、食事、レクリエーションなどのサービスを行った。

デイサービスの利用により、身体機能の維持や清潔保持、そして社会的孤独感の解消や家族の介護負担の軽減が図られた。

また、平成28年7月より認知症の方に特化した認知症対応型通所介護にサー

ビス形態を変更し、認知症の方やその家族の方々の支える事業に取り組んでいる。

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (認知症対応型通所介護、認知症対応型予防通所介護)	
運営日数	292日
延べ人数	2,765人
要支援1	0人
要支援2	0人
要介護1	693人
要介護2	549人
要介護3	591人
要介護4	469人
要介護5	463人

(3) 居宅介護支援事業

城東区内の要支援・要介護高齢者の方を対象に、その方が希望する生活を送ることができるように、その方の立場に立って、中立公平に介護サービスを紹介してケアプランを作成した。また、介護保険制度によるサービスだけでなく、地域の様々な機関と連携して利用者の方と介護をしている家族を支援した。

ケアプラン作成数		延べ 667件
要支援	要介護	合計
242件	425件	667件

12 子育て活動支援・つどいの広場事業(城東区子ども・子育てプラザ)

(1) 子育て活動支援事業

次代を担う子どもの健やかな育成を図り、家庭や地域の子育て力を高めるため、在宅で子育てを行っている家庭や地域の子育て活動を支援するとともに、乳幼児期の親子や子育て支援関係者、就学期の子どもたちが集い交流する機会を提供し、地域福祉活動の推進を図った。

子育て中の親子の支援	10,116人
児童の健全育成	11,032人
地域関連事業	973人
自主的な子育て活動支援	1,662人
その他(一般利用・区事業)	1,744人
計	25,027人

利用登録者数

小学1～3年生	小学4～6年生	中高校生	総計
345人	539人	323人	1,207人

(2) 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場事業）

乳幼児期の子どもを持つ親と子どもが、気軽に集い交流することや、育児相談などが出来る機会を提供することにより、子育てへの負担感の緩和を図り安心して子育て・子育てができるための事業を実施した。

交流の場の提供と促進	12,357人
子育て支援講座	773人（再掲）
ブックスタート事業	176人（再掲）
計	12,357人

利用登録者

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	保護者	計
389人	333人	289人	188人	373人	1,247人	2,819人

(3) ファミリー・サポート・センター事業

こどもの預かり・幼稚園や保育園などへの送迎など、臨時的・突発的な保育ニーズに応えるために、子育ての援助を行いたい人（提供会員）と援助を受けたい人（依頼会員）を組織化し、会員同士による子育ての相互援助活動を実施するための調整業務を行った。

交流会（親子あそび教室）	21人
学習会（もしも事故がおこったら）	10人
計	31人

会員登録数

依頼会員	255人
提供会員	89人
両方会員	29人
計	373人
総ペア数	402組
年間活動件数	1,305件
子育て活動支援事業（3事業）利用総数	39,510人

13 新たな地域コミュニティ支援事業(まちづくりセンター)

(1) 地域活動協議会の運営や活動にかかる支援

1. 区民からの相談状況

・相談件数

	支部にて面談	地域へ出張	電話	メール	その他	合計
件数	136	212	478	130	23	979

・相談内容

内 容	件 数	内 容	件 数
担い手育成	0	会計事務支援(終了事業の報告書チェック、予算計画書再確認、様式変更の確認・質問 等)	610
事業実施	7	事業実施支援	22
連携・協働(下記参照)	24	会議の開催支援(定例会議、運営会議、企画会議)	66
自主財源獲得(助成金申請含む)	0	その他団体組織運営(広報支援、SNS等)	114
CB/SB	0	その他(PC支援、防災訓練、他区・他地域の情報提供など)	136

2. 会計事務の簡素化・負担軽減に向けた支援

①会計担当者情報交換会の開催

日程・場所	主な参加者・人数	内 容
平成29年7月20日(木) 区在宅サービスセンター ゆうゆう	33人(16地域)	会計担当者の困りごと・悩みごと・わからないこと・聞いてみたいこと等の共有
平成29年9月4日(月) 城東区民センター	26人(16地域)	今福地域活動協議会オリジナル会計ソフトの紹介、会計とPCの活用
平成29年10月12日(木) 城東区民センター	22人(12地域)	成育地域活動協議会の年間会計スケジュールの紹介 地域活動協議会および一括補助金について今一度基本を知る
平成29年11月29日(水) 区在宅サービスセンター ゆうゆう	26人(13地域)	11月8・9日の区補助金説明会を受けての質問会

②会計システムの導入推進

会計事務の簡素化に寄与するものとして、地域活動協議会の会計担当者が開発したオリジナル会計ソフトの導入について、初期設定マニュアル案の作成、各地域の会計事務についてのヒアリングおよび意向確認等、次年度以降の導入に向けた調整を行った。

(2) 企業、NPOなどの新たな担い手の発掘

1. 企業アンケート調査の実施

「城東区内の企業・事業所の地域貢献活動に関するアンケート」

平成29年12月1日 (金)～12月25日 (月) 平成30年1月集計	区内の各地域詳細 地図広告協賛企業 等393社 回答企業数67社 (回答率17%)	アンケート用紙を対象者に送付し、返信用封筒・ファックス・メールにて回収
--	---	-------------------------------------

2. 地域活動への多様な主体の参画を促すつながりづくりの場の創出

第1回 城東区「企業・NPO・学校・地域交流会」

日程・場所	主な参加者・人数	内 容
平成30年3月23日 (金) 区在宅サービスセンター ゆうゆう	1人(企業8、病院・ 医療機関3、学校2、 NPO・福祉施設3、地域 6 計22団体)	第1部 区内における地域防災の取 り組みと区内の防災に関する懸念事 項についての情報提供 講師：城東区役所市民協働課 防 災・防犯担当係長 第2部 「自分たちに何ができるか」 意見交換のグループワーク 講師：藤原明氏(りそな総合研究所 リーナルビジネス部長)

3. 企業の地域貢献に関する訪問リサーチの実施

調査方法：電話等で協力を依頼後、訪問してヒアリングを行った。

調査期間：平成29年8月3日(木)～9月27日(水)

調査対象：大阪商工会議所ホームページに企業情報を公開している、城東区内に事業所を有する企業 9社

(3) ボランティア・市民活動センターとの連携

1. 共催講座の開催

①新たな地域活動メニューの提案

「健康麻雀体験講座 初心者向け2回講座」

日程・場所	主な参加者・人数	内 容
-------	----------	-----

平成29年11月21日(火)、 28日(火)午後2時~4時 全2回 区在宅サービスセンターゆ うゆう	のべ45人(10地 域)	健康麻雀初心者向け体験講座 講師：角谷ヨウスケ氏(日本プ ロ麻雀協会 Aリーグ所属)
--	-----------------	--

②活動者のスキルアップ支援

「SNS 入門講座～操作編～」

日程・場所	主な参加者・人数	内 容
平成29年12月20日 (水) 平成30年1月15日(月) 平成30年1月31日(水) 全3回 区在宅サービスセンターゆ うゆう	地域活動協議会関 係者 のべ12人(4地 域)を含む のべ30人	SNS (Facebook、Instagram) の 基本操作について(パソコン・ スマホ・タブレット) 講師：竹之下美和子氏(情報発信 ボランティアグループ「みちしる べ」代表)

2. 運営委員会等への参画

- ①城東区ボランティア・市民活動センター運営委員会(愛称：ちからこぶ会)への出席・参画
- ②城東区ボランティア・市民活動ルーム J3「ゆうゆう広場」(関西スーパー古市店)
企画会議への出席・参画